

# 令和5年度 第2回

## 釜石市立釜石公民館運営審議会

日時：令和6年2月29日（木）午後2時  
会場：青葉ビル 研修室

### ..... 次 第 .....

1. 開 会
2. あいさつ
3. 委嘱状交付・出席者紹介
4. 協 議
  - (1) 令和5年度釜石公民館運営報告
  - (2) 令和6年度釜石公民館事業計画の概要説明
  - (3) その他
5. 閉 会

## 釜石公民館運営審議会委員名簿

任期：令和6年1月1日から令和7年12月31日まで

役職	氏名	所属団体・役職等	最初の委嘱年月日
委員長	柏木 成一郎	(前)小佐野小学校副校長 大只越町2丁目町内会会長	平成30年5月1日
副委員長	山崎 義勝	大只越町内会会長	平成30年5月1日
委員	合澤 洋子	民生児童委員	令和元年5月1日
委員	及川 靖浩	釜石市立釜石小学校 校長	令和2年4月1日
委員	高橋 信昌	釜石市立大平中学校 校長	令和5年5月1日
委員	小野寺 しず子	主婦	令和4年1月1日
委員	菊池 有美子	主任児童委員	令和6年1月1日

※敬称略

## まちづくり課 職員名簿

役職	氏名	兼任の職	備考
課長	佐藤 貴之	生涯学習係長 (兼) 大石地域交流センター館長 (兼) 復興推進本部生活支援室長	

## 釜石公民館 職員名簿

役職	氏名	兼任の職	備考
館長	奥村 謙治	釜石地区生活応援センター所長	
館長補佐	小笠原 誠	釜石地区生活応援センター係長	
—	洞口 祐子	釜石地区生活応援センター保健師	

# 釜石市立釜石公民館

## I 運営方針・重点目標

### 1. 運営方針

釜石市生涯学習推進計画に基づき、地域に根ざし地域の実情に即した公民館活動を推進して市民の学習ニーズにもきめ細かに応え、生涯学習の成果が地域活動などに反映される持続可能な学びの社会である「学びと実践が循環する生涯学習社会」の形成に努める。

### 2. 重点目標

- (1) 地域の生涯学習の拠点として、公民館の機能及び事業内容の充実を図る。
- (2) 地域に身近な公民館として、住民のニーズに即した学習機会の提供を図る。
- (3) 地域の保健活動の核として、住民の心身の健康の維持増進を図る。
- (4) 地域課題の解決に向け、地域づくり活動の充実を図る。

## II 事業計画

### 1. 乳幼児期～学齢期を中心とした事業

施策	事業名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
地域ぐるみの子育ての支援	わんぱく広場	様々な学びの場や体験の場を提供し、仲間と一緒に遊ぶ楽しさや、創造と新たな発見の喜びを感じてもらうとともに、地域住民との交流の場なども提供し、世代を超えた交流を図りながら、子どもたちが明るくたくましく成長する機会とする。	○ 農業体験〔ばしょまえ農園〕 《釜石小学校区放課後子ども教室 「ばしょまえ交流館」と共催》 【場所】釜石公民館（青葉ビル）前の畑 【対象】「ばしょまえ交流館」に参加した児童のうちの希望者 【時期、内容及び参加者数】 第1回：5月11日（木） 畝づくり・マルチシート張り・ジャガイモ定植 8名（うち子ども 6名） 第2回：5月18日（木） 落花生の種植え 6名（うち子ども 4名） 第3回：8月21日（月） ジャガイモ収穫 8名（うち子ども 4名） 第4回：10月12日（木） さつま芋掘り 12名（うち子ども 8名）

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>第5回：11月30日（木） 落花生収穫及び実食 7名（うち子ども 3名）</p> <p>○ 山野の鳥観察会 《 市生活環境課と共催 》 [いきいき広場と同時開催] 【時期】4月29日（土） 【場所】福祉の森（甲子町） 【対象】小学生など 【講師】釜石野鳥の会 【参加者数】22名（うち子ども 6名）</p> <p>○ 釜石高等学校定時制コラボ事業【新規】 【場所】釜石高等学校 【対象】定時制全生徒</p> <p>① 陶芸教室 [作品づくり] 【時期】5月12日（金） 【講師】陶芸作家 澤田 麟太郎 氏 【参加者数】14名（全生徒）</p> <p>② 陶芸教室 [作品磨き] 【時期】6月2日（金） 【講師】陶芸作家 澤田 麟太郎 氏 【参加者数】14名（全生徒）</p> <p>③ そば打ち教室（試食を含む） 【時期】11月24日（金） 【講師】市唐丹地区生活応援センター 菊地 秀明 氏 【参加者数】14名（全生徒）</p> <p>④ 世界の家庭料理教室 《 生涯学習まちづくり出前講座活用事業 》 【時期】3月18日（月） 【料理】チリコンカン 【講師】市国際交流課（国際交流員） ナターシャ・ミリガン 氏 【参加者数】 名（全生徒を予定） 【その他】料理の後に英会話教室を実施</p> <p>○ ホタル観察会 《 市生活環境課と共催 》</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【時期】 7月7日（金）  【場所】 ワッカラ湊（中小川地区）  【対象】 小学生など  【講師】 釜石ホテル友の会  【参加者数】 40名（うち子ども 20名）  [定員：30名]</p> <p>○ やさしい陶芸教室  [ わくわく広場と同時開催 ]  【場所】 釜石公民館（青葉ビル研修室）  【対象】 小学生など  【講師】 陶芸作家 澤田 麟太郎 氏  【時期、内容及び参加者数】  第1回：7月8日（土）  モノトーンで  おしゃれな器をつくろう  23名（うち子ども 10名）  [定員：20名]  第2回：12月2日（土）  つくった器へ5つの色で  自分色にぬってみよう  18名（うち子ども 6名）  [定員：20名]</p> <p>○ 星空観察会  《 市生活環境課と共催 》  【場所】 根浜オートキャンプ場  【対象】 小学生など  【講師】 釜石DMC天文部</p> <p>① 夏の星空観察会  【時期】 7月28日（金）  【参加者数】 18名（うち子ども 9名）  ② 冬の星空観察会  【時期】 2月9日（金）  【参加者数】 16名（うち子ども 5名）</p> <p>○ 釜石港見学会  《 釜石港湾事務所出前講座活用事業 》  [ いきいき広場と同時開催 ]  【時期】 8月4日（金）</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【場所】釜石港  【対象】小学生など  【内容】港や防波堤などを実際に乗船しながら見学し、港の利用状況や役割などを学ぶ  【講師】釜石港湾事務所  【参加者数】18名（うち子ども 5名）  〔定員：20名／当日2名キャンセル〕  【その他】10名×2部編成</p> <p>○ 情報モラル教室【新規】  【時期】12月14日（木）  【場所】釜石小学校各教室  【対象】釜石小学校5・6年生  【内容】インターネットにひそむ危険  【講師】ソフトバンク(株)東北地域CSR部  参与 鈴木 利昭 氏  【参加者数】  5年生：18名 / 6年生：21名</p> <p>○ mUsica pUisto コンサート  （音楽鑑賞）【新規】  【時期】12月19日（火）  【場所】白山小学校音楽室  【対象】白山小学校全児童と教職員  【内容】うたとピアノによるコンサート  【協力】音楽団体「mUsica pUisto」  【参加者数】38名（うち教職員 7名）</p> <p>○ クリスマス会【新規】  《 釜石小学校PTA 大町地区と共催 》  【時期】12月23日（土）  【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）  【対象】釜石小学校大町地区在住の児童  【内容】ゲーム、お振舞い、  プレゼント贈呈など  【参加者数】21名（うち児童 14名）</p> <p>○ 水辺の鳥観察会  《 市生活環境課と共催 》</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>[ いきいき広場と同時開催 ]</p> <p>【時期】 1月13日（土）</p> <p>【場所】 片岸公園とその周辺</p> <p>【対象】 小学生など</p> <p>【講師】 釜石野鳥の会</p> <p>【参加者数】 22名（うち子ども 9名）</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた事業以外に、当館が立地している地区のクリスマス会を加えて実施。そのうち新規として、4事業（釜石高等学校定時制コラボ事業、情報モラル教室、mUsica pUisto コンサート及びクリスマス会）を実施した。</p> <p>特に、「釜石高等学校定時制コラボ事業」は、釜石高校定時制の教職員の一人が当館管内に居住しており、当館が実施している事業（やさしい陶芸教室など）をきっかけに、様々な事業の実施に至ったものである。また、「情報モラル教室」は釜石小学校から、クリスマス会は地域から、いずれも要望を受けて実施したものである。</p> <p>その他、恒例事業となっている釜石小学校放課後子ども教室「ばしょまえ交流館」から協力をいただき実施している「農業体験（ばしょまえ農園）」を始め、「やさしい陶芸教室」なども継続して実施した。</p> <p>引き続き、地域の要望にも耳を傾けながら、子どもに興味関心を抱くような事業を企画立案し、一人でも多くの子どもたちに「明るくたくましく成長する機会の場」を提供するとともに、より一層、世代を超えた交流を図り、笑顔があふれ、有意義と感じていたき、何かしらの新たな発見に繋がるような事業を実施していきたい。</p>		

## 2. 成人期～高齢期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
ライフサイクルに沿った健康づくり	健幸サポート事業	誰もが自分の身体に関心を持ち、健康づくりに取り組みたいと思えるような機会を提供するとともに、心身の健康等に不安や問題を抱えている方などに対し、個別に相談に応じ、指導や助言、見守りなどを行いながら、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりへの一助を担う。	<p>○ 健幸相談</p> <p>【時期】 随時</p> <p>【場所】 釜石公民館（青葉ビル）など</p> <p>【内容】 健診結果説明、生活習慣指導、心の相談等</p> <p>【対象】 地域住民</p> <p>【参加者数】 延べ50名</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
	<p>【成果と課題】</p> <p>定期的な相談日は設けず、随時、心身の健康に悩みを抱える方の相談に対応した。特定健診後の結果説明の他、食生活や生活習慣について継続した指導を実施した。また、心身の不調のほか複数の問題を抱える方については、定期的に面談を行い細やかに対応した。今後も健康づくりの一助として、相談や指導を継続する。</p>		
	<p>高齢期対象の健康教室</p>	<p>住民主体の活動を支援するとともに、各教室において、地域の実情を踏まえた健康教育等を実施しながら、自分の身体や健康づくりに対し、より一層、興味や関心を抱かせ、さらなる自主的な実践に繋がるよう、住民の自立支援及び心身の重度化防止に努める。</p>	<p>○ 健康教室</p> <p>① AOBA 運動教室  【時期】 毎月第1・第3金曜日  10:00～11:30  【場所】 釜石公民館（青葉ビル活動室）  【内容】 軽体操 卓球バレー  ベジチェック  【協力】 釜石市体育協会  明治安田生命  【参加者数】 月14名程度</p> <p>② 大平運動教室  【時期】 第2火曜日 10:00～11:30  【場所】 大平集会所  【内容】 体育協会講師による軽体操  健康講話  【協力】 釜石市体育協会  【参加者数】 月6名程度</p> <p>○ 各地区健康サロン</p> <p>① お茶っこうれいし  【時期】 第2金曜日 13:30～15:00  【場所】 嬉石地区集会所  【内容】 100歳体操、健康講話  【協力】 釜石市地域包括支援センター  釜石市社会福祉協議会  【参加者数】 月12名程度</p> <p>② 東前健康教室  【時期】 第3木曜日 13:30～15:00  【場所】 東前集会所  【内容】 体育協会講師による軽体操  健康講話  【協力】 釜石市体育協会</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【参加者数】 月 8 名程度</p> <p>③ のぞみサロン</p> <p>【時期】 第 3 金曜日 13:30～15:00</p> <p>【場所】 望洋ヶ丘集会所</p> <p>【内容】 権利擁護について 脳トレ、ニュースポーツ 体育協会講師による軽体操</p> <p>【協力】 釜石市地域包括支援センター 釜石市社会福祉協議会 釜石市体育協会</p> <p>【参加者数】 月 5 名程度</p> <p>④ 松原くらぶ</p> <p>【時期】 毎週土曜日 10:00～11:00</p> <p>【場所】 松原地区コミュニティ消防センター</p> <p>【内容】 100 歳体操、軽運動など</p> <p>【参加者数】 月 13 名程度</p> <p>○ 各地区集会施設などでの健康教室</p> <p>① 天神復興住宅</p> <p>【時期】 6 月 22 日</p> <p>【場所】 天神復興住宅集会所</p> <p>【内容】 健康講話</p> <p>【参加者】 5 名</p> <p>② よったんせ</p> <p>【時期】 8 月 22 日、11 月 21 日</p> <p>【場所】 釜石公民館（青葉ビル活動室）</p> <p>【内容】 健康講話</p> <p>【参加者】 33 名</p> <p>③ ひまわり会</p> <p>【時期】 6 月 23 日</p> <p>【場所】 大平集会所</p> <p>【内容】 健康講話</p> <p>【参加者】 10 名</p> <p>④ フレンド運動教室</p> <p>【時期】 9 月 15 日、12 月 15 日</p> <p>【場所】 保健福祉センター（9 階）</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>【内容】健康講話 【参加者】 延べ 19 名</p>
	<p>【成果と課題】 運動教室や 100 歳体操などの自主活動グループを対象に、健康講話やレク活動を実施した。多くの団体が自主的な活動をしており、応援センターの役割は後方支援(相談役、年数回の健康教育)となっている。今後も住民主体の活動を細く長く継続できるようサポートしていく必要がある。</p> <p>課題としては、通い・集いの場がない町内会もあること、団体の多くは参加者が固定しており新規の方が入ることが難しい、町内会で開催している団体に復興住宅の方が入りづらい等があるが、只越復興住宅 1 号棟の 100 歳体操は、他地区町内会の住民の参加も受け入れて和やかに開催されており、共同のレクリエーションの実施も検討されている。町内を越えての通いの場としての開催は、高齢化が進み参加者が減少している各グループにとって、地域の健康づくりの新しい方向性として期待でき、今後も継続支援をしていきたい。</p>		
交流の推進	わくわく広場	<p>様々な体験の場を提供し、ものづくりへの関心を高めながら、一人ひとりの個性や能力を生かし、豊かな心や感性、創造性を育むとともに、参加者間の交流を深めながら、仲間づくりを始めとした生きがいのある充実した生活への一助とする。</p>	<p>○ やさしい陶芸教室 <span style="border: 1px solid black;">再掲</span> [わんぱく広場と同時開催] 【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室） 【対象】地域住民 【講師】陶芸作家 澤田 麟太郎 氏 【時期、内容及び参加者数】 第 1 回：7 月 8 日（土） モノトーンでおしゃれな 器をつくろう 23 名 [定員：20 名] 第 2 回：12 月 2 日（土） つくった器へ 5 つの色で 自分色にぬってみよう 18 名 [定員：20 名]</p> <p>○ そば打ち教室（実食を含む） 【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室） 【対象】地域住民 【講師】市唐丹地区生活応援センター 菊地 秀明 氏 【時期及び参加者数】 第 1 回：8 月 29 日（火） 5 名 [定員：7 名] 第 2 回：2 月 8 日（木）</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p style="text-align: center;">7名〔定員：7名〕</p> <p>○ 世界の家庭料理教室【新規】  《生涯学習まちづくり出前講座活用事業》  【時期】11月17日（金）  【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）  【対象】地域住民  【料理】チリコンカン  【講師】市国際交流課（国際交流員）  ナターシャ・ミリガン 氏  【参加者数】5名〔定員：8名〕</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた事業の全てを実施した。</p> <p>本事業は、① 様々な体験の場を提供、② ものづくりへの関心を高める、③ 豊かな心や感性や創造性を育む、④ 参加者間の交流 により、「生きがいのある充実した生活への一助」とすることを目的としていることから、これまでの実績等をもとに、毎回好評を得ている「陶芸教室」及び「そば打ち教室」を実施した以外に、「世界の家庭料理教室」を新たに実施した。</p> <p>なお、令和3年度に実施した「お正月リースづくり」。令和4年度に実施した「クリスマスリースづくり」は、いずれもニーズが少数と判断し、本年度の実施は見送ったところであった。</p> <p>「世界の家庭料理教室」では、料理を「チリコンカン」に設定したが、反響が想定よりも少なく、とある地域住民からは「辛いのが苦手だから」との声を聞かされた。「チリコンカン」の辛さの度合いは、個々の調理過程で調整が可能であったが、周知では一切触れておらず、何より「高齢者＝辛い料理が苦手」との認識不足もあり、結果的に、参加者が少数であったと思われる。今後は、今回の結果を踏まえ、企画内容に留意するとともに、周知においても、より分かりやすく伝わるように努めていきたい。また、令和3年度、令和4年度と2年続けて実施した「リースづくり」の参加者からも、「何かしらを作りたかった」などの声も聞かされことから、これまで以上にニーズの把握に努めながら、人気がある事業は継続し、新たに人気が出る事業を企画立案して、一人でも多くの方へ「生きがいのある充実した生活への一助」となる事業を実施していきたい。</p>			
高齢者の生きがいづくり	いきいき広場	新たな興味や関心を抱かせるような学びや芸術鑑賞、娯楽要素を含めた催し物など、生きがいづくりに繋がるような様々な場を提供し、健	<p>○ 山野の鳥観察会 <u>再掲</u>  《市生活環境課と共催》  〔わくわく広場と同時開催〕  【時期】4月29日（土）  【場所】福祉の森（甲子町）  【対象】地域住民</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
		<p>康でいきいきとした生活が送れるように支援する。</p>	<p>【講師】 釜石野鳥の会 【参加者数】 22名</p> <p>○ いきいきウォーキング 【対象】 地域住民 【講師】 釜石市体育協会 佐藤 千依 氏</p> <p>① 新緑ウォーキング 【時期】 6月7日（水） 【場所】 釜石公民館（青葉ビル）⇔ 鳥ヶ澤トンネル ※ 県道水海大渡線 【参加者数】 16名</p> <p>② 晩秋ウォーキング 【時期】 10月31日（火） 【場所】 遠野市（南部曲り屋千葉家→ 道の駅遠野風の丘） 【参加者数】 16名 [定員：15名]</p> <p>○ 五葉山登山 《釜石・平田・唐丹公民館三館合同事業》 【時期】 7月1日（土） 【場所】 唐丹町（赤坂コース） 【対象】 地域住民 【協力】 釜石山岳協会（ガイド役） 【参加者数】 23名 （釜石 4名・平田 2名・唐丹 17名）</p> <p>○ 釜石港見学会 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">再掲</span> 《釜石港湾事務所出前講座活用事業》 [わんぱく広場と同時開催] 【時期】 8月4日（金） 【場所】 釜石港 【対象】 地域住民 【内容】 港や防波堤などを実際に乗船しながら見学し、港の利用状況や役割などを学ぶ 【講師】 釜石港湾事務所 【参加者数】 18名 [定員：20名/当日2名キャンセル] 【その他】 10名×2部編成</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>○ 青葉シアター（映画上映）  《 みやこ映画生活協同組合と共催 》  【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）  【対象】地域住民  【時期、上映作品及び参加者数】  第1回：8月10日（木）  壬生義士伝 17名  第2回：1月23日（火）  キネマの神様 37名</p> <p>○ 青葉コンサート（音楽鑑賞）  《（公財）音楽の力による  復興センター・東北と共催 》  【場所】釜石公民館（フリースペース）  【対象】地域住民  【内容】うたとピアノによるコンサート  【時期及び参加者数】  第1回：9月10日（日） 16名  第2回：2月25日（日） 18名</p> <p>○ 援奏にここにこコンサート（音楽鑑賞）  《（公社）釜石法人会と共催 》  【時期】10月14日（土）  【場所】釜石公民館（活動室2）  【対象】地域住民  【内容】ヴァイオリン、トランペット、  マリンバ、ピアノによる演奏など  【参加者数】25名</p> <p>○ 水辺の鳥観察会 <span style="border: 1px solid black;">再掲</span>  《 市生活環境課と共催 》  [わんぱく広場と同時開催]  【時期】1月13日（土）  【場所】片岸公園とその周辺  【対象】地域住民  【講師】釜石野鳥の会  【参加者数】22名</p> <p>○ 青葉スマホ塾（スマホ教室）<span style="border: 1px solid black;">調整不可</span></p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p><del>【時期】調整中</del>  <del>【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）</del>  <del>【対象】地域住民</del>  <del>【内容】LINEを学ぼう（中級編）</del>  <del>【協力】ソフトバンクCSR本部</del></p> <p>【成果と課題】  本年度は、当初計画していた事業は全て実施に向けて調整したが、「青葉スマホ塾（スマホ教室）」のみ、協力先との折り合いが合わず断念した。その代替えではないが、(公社)釜石法人会からの打診もあり、「援奏にこにこコンサート」を実施した。  「援奏にこにこコンサート」は、釜石まつりの時期と重なったものの、多くの方に参加していただき、音楽に触れる事業のニーズが高いことを痛感した。  「わんぱく広場」と同様、これまでの実績等をもとに、興味関心を抱いている事業を実施したため、基本的には、昨年度と同じ内容の事業を実施したが、「いきいきウォーキング」では、初めての試みとしてコースを市外に設定。旅行気分も味わえるのか、直ぐに定員に達した状況であった。また、高齢などで移動範囲が限られている方の参加が目立っていたため、市外に出掛けたいとのニーズ把握が出来たことから、これを機に、市外での事業実施についても、積極的に企画し、引き続き、好評を得ている「音楽鑑賞」、「青葉シアター（映画上映会）」なども継続して実施し、より一層地域住民が求める生涯学習のニーズ把握に努め、一人でも多くの方へ生きがいづくりに繋がるような様々な場を提供できるよう、新たな事業も模索し、健康でいきいきとした生活が送れるように支援していきたい。</p>
社会参加の促進	公民館自主活動グループ支援	施設設備の供用を行い、市民の自主的な生涯学習活動を支援する。	○ 公民館施設設備の供用 【時期】 通年 【場所】 釜石公民館（青葉ビル活動室） 保健福祉センター（研修室）など 【対象】 地区住民 【登録団体】 70団体（令和6年2月28日現在） ※ 増 6団体 / 減 4団体 【参考】 令和5年4月1日現在：68団体
			<p>【成果と課題】  趣味や健康づくりなど、地域住民主体の生涯学習活動の場を提供した。  釜石公民館に登録している自主活動グループの活動拠点は、釜石公民館（青葉ビル／活動室）を中心に、保健福祉センター（研修室）や各地区の集会所など、様々な場所で活動しており、自主活動グループに登録している団体数は、令和元年度末現在で40団体あったものが、令和4年度末では68団体と増加傾向にある。その</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>一方で、高齢などにより、会員数（参加率）が減少傾向の側面も見受けられ、やむを得ず活動を中止（解散）に至った団体もあった。</p> <p>このような状況は他地区でも同様と思われるが、居場所や生きがいを求める方への橋渡しを行いながら、引き続き、自主的に取り組んでいる生涯学習活動の場の提供に努め、自主活動グループの支援を行っていきたい。</p>
芸術文化活動の推進	みなとかまいし歴史講座	郷土の文化を始めとした、様々な歴史に触れる学習の場を提供し、郷土の誇りや魅力などを再認識していただき、より良いまちづくりへの活力へ繋げるほか、教養を深めていただくことにより、物事に対する理解力や創造力を高め、より一層の生きがいづくりを見出す一助とする。	<p>○ 巨木めぐり in 栗橋            《生涯学習まちづくり出前講座活用事業》            【時期】6月23日（金）            【場所】橋野町・栗林町（+箱崎町）            【対象】地域住民            【内容】天然記念物に指定されている巨木の見学及び解説（4ヶ所）            【講師】市文化振興課 主任 加藤 幹樹 氏            【参加者数】9名〔定員：10名〕</p> <p>○ 郷土民話教室〔おらほの民話〕            【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）            【対象】地域住民            【内容】ふるさとの昔話            【講師】漁火の会            【時期及び参加者数】            第1回：9月20日（水） 9名            第2回：3月27日（水） <span style="background-color: yellow;">    </span>名</p> <p>○ ジオサイトめぐり in Seaside            《釜石観光物産協会と共催》            【時期】10月3日（火）            【場所】両石の津波記念碑、根浜海岸、蓬萊島（大槌町）            【対象】地域住民            【内容】「Seaside」と題し、海岸沿いにあるジオサイトに指定されている場所を見学しながらの解説            【講師】釜石観光ガイド会 藤原 信孝 氏            （三陸ジオパーク認定ガイド）            【参加者数】12名〔定員：15名〕</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>○ なつかしい昭和 昔を語る会【新規】  《NPO 20世紀アーカイブ仙台と共催》  【場所】釜石公民館（青葉ビル研修室）  【対象】地域住民  【講師・進行】20世紀アーカイブ仙台  理事長 坂本 英紀 氏  【時期、参加者数及び内容】  第1回：10月26日（木） 22名  昭和の8ミリフィルムや写真、  生活道具を見ながら当時を語る。  第2回：11月29日（水） 18名  昭和の8ミリフィルムや写真、  昔遊びなどをしながら当時を語る。  第3回：12月26日（火） 16名  昭和の懐かしい映画上映会  作品「馬鹿が戦車でやって来る」  ※ 第1回終了時のアンケートの結果、  映画上映が希望者多数だった。  第4回：2月20日（火） 8名  総集編「ふりかえり上映会」  ※ 未公開映像も含め、第1回・第2回  に上映した映像をピックアップして  再度上映した。</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた事業の全てを実施したほか、過去に、間接的（過去に実施した事業の共催先への協力者）な繋がりのあった「NPO 20世紀アーカイブ仙台」から打診を受けて、新たに「昔を語る会」を実施した。</p> <p>「昔を語る会」は、当初3回シリーズで実施を予定していたが、参加者のうち、特に第1回や第2回に参加出来なかった方から、再度、昭和の映像を見たいとの声が上がったため、急遽、第4回として「ふりかえり上映会」を実施した。</p> <p>「昔を語る会」は、参加者の若い頃の、子どもの頃の映像を見ながら、当時を思い出していただいたが、何より、見ず知らずの参加者同士で当時を語っている光景を目にすることが出来たほか、多くの参加者から、「とても有意義な時間だった」と聞かされ、非常に好評の事業であった。</p> <p>また、継続して実施している「文化財めぐり（本年度は『巨木めぐり』）」及び「ジオサイトめぐり」は、いずれも人気が高く、直ぐに定員に達している状況の反面、「郷土民話教室」への参加者数は、一桁代を推移している。「郷土民話教室」では、常連となっている参加者がいる一方で、回を重ねる度に新たな参加者も見られており、参加者からも、「このような事業は継続すべき」との声を聞かされていること、少人数で</p>			

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容（時期・場所・対象ほか）
			<p>はあるものの本事業を待ち望んでいること、さらには、講師を依頼している「漁火の会」は、当館の自主活動グループの一つであり、自主活動グループの支援といった観点からも、引き続き実施していきたい。その他の事業についても、当市における様々な歴史にも触れていただきながら、郷土の魅力を再認識していただき、生きがいづくりを見出す一助に繋がるような、より一層の教養が深まるような学習の場の提供（事業）に向けて、継続して実施していきたい。</p>

### 3. 地域や世代を超えた事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
交流の場の創出	コミュニティ推進事業	<p>当館所管の地域には、市の中心市街地を始め、震災による復興住宅が数多く林立されており、既存住民と様々な地域からの移住者との関係性が希薄な現状にある中、互いに支え合い、助け合い、誰もが住みやすく、安心して暮らすことが出来るように、双方の融和を図りながら、地域全体として住民同士の調和に努め、より良いコミュニティの構築に向けた、住民同士の交流を促進する場を提供し、一層の親睦が深まる一助とする。</p>	<p>○ 薬師公園清掃活動 《 みなとかまいし地区会議等、 関係機関と共催 》 【時期】 4月2日（日） 【場所】 薬師公園 【対象】 みなとかまいし地区住民 【内容】 清掃活動（落ち葉拾いを含む） 【参加者数】 42名（うち子ども 2名）</p> <p>○ フラワー大作戦 in 青葉通り【新規】 《 みなとかまいし地区会議と共催 》 【時期】 5月23日（火） 【場所】 青葉通り緑地 【対象】 みなとかまいし地区住民 【内容】 花の苗の定植（約500株） 【参加者数】 30名</p> <p>○ ラベンダーロード大作戦 With ロクシタン【新規】 《 みなとかまいし地区会議と共催 》 【時期】 6月10日（土） 【場所】 鈴子町（釜石駅前付近） 大渡町⇄只越町（釜石港線沿い） 【対象】 みなとかまいし地区住民 【内容】 主にラベンダーの苗の定植 （約800株） 【参加者数】 136名</p> <p>○ 年末ごみ拾いウォーキング 《 みなとかまいし地区会議と共催 》</p>

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
			<p>【時期】12月9日(土)</p> <p>【場所】中心市街地及びその周辺</p> <p>【対象】みなとかまいし地区住民など</p> <p>【内容】ウォーキングしながらごみ拾い</p> <p>【参加者数】79名(うち子ども 43名)</p> <p>※ 釜石中生徒 39名</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>本年度は、当初計画していた事業の全てを実施した。</p> <p>特に令和2年度から実施している「年末ごみ拾いウォーキング」は、定員を50名に設定していたが、釜石中学校から多大な協力もあり、約80名が参加し、大人と子どもの比率が半々と、過去に例がないほど、子ども達に参加していただいた。子ども達は、大人顔向けでごみ拾いをしていただき、休憩中には、大人と一緒にベンチに座り、一緒に会話を楽しんでいる姿も見られるなど、子ども達から多くの元気をいただいた。</p> <p>いずれの事業も、みなとかまいし地区会議の「まちを元気にするイベント」と共同で実施したものであるが、その背景には、当館(みなとかまいし地区会議)が所管する地域には、他の地域にはないほどの災害公営復興住宅が多く林立(18棟)されており、古くから生活している住民(町内会などの組織団体も含む)と、東日本大震災により他の地域からの移住者(各復興住宅内の自治会などの組織団体も含む)との融合が大きな課題となっている。</p> <p>このため、公民館事業とみなとかまいし地区会議事業は、いずれも事業目的が共通していることから、引き続き、地域のコミュニティの推進に向けて、事業内容を模索し、関係機関との連携を図りながら、より多くの交流が生まれる場の提供に向けて、各事業を実施していきたい。</p>			

#### 4. 学びの場を充実するための事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)						
社会教育施設等の充実	施設の貸館	地域の学び、考え、行動する拠点として公民館施設を活用する。	<p>○ 施設の貸館</p> <p>【時期】通年</p> <p>【場所】釜石公民館(活動室1・2)</p> <p>【対象】自主活動グループなど</p> <p>[参考：貸館実績]</p> <p>《令和5年度》令和6年1月末日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体数</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47</td> <td>824</td> <td>5,022人</td> </tr> </tbody> </table> <p>《令和4年度》</p>	団体数	回数	人数	47	824	5,022人
団体数	回数	人数							
47	824	5,022人							

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)		
			団体数	回数	人数
			47	879	5,058人
			《令和3年度》		
			団体数	回数	人数
			43	738	4,544人
	<p>【成果と課題】</p> <p>令和4年度と比較しても、利用団体数や利用回数は、ほぼ横ばいでありながら、利用人数は増加傾向が見られる。このため、より一層、地域の学び・考え・行動する拠点となるよう、利用者のニーズに答えられるよう日々努めていくとともに、照明設備などの軽微な不具合等にも注視しながら、より快適な施設利用に向けた環境整備を徹底していきたい。</p>				

#### 5. 市民が主役の学び社会を目指した事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
生涯学習ネットワークの形成	センター だよりの発行	公民館事業や保健事業の周知、釜石地区管内における町内会や自主活動グループの活動、市の重要事項のお知らせなど、様々な情報を広く発信する。	○ 釜石地区生活応援センターだより 「青葉タイムズ」 【時期】 通年（1回/月：15日発行） 【発行部数】 約 2,800部
	<p>【成果と課題】</p> <p>月1回（毎月15日）発行し、行政連絡員等の協力を得て、広報かまいしと一緒に配布している。生活応援センターだよりは、公民館事業や保健事業、市の重要事項（特に釜石地区）の周知など、様々な情報を発信していることから、要点を明確することはもちろんのこと、文字の大きさ、色合い、イラストを活用するなど、誰もが読みやすい広報誌となるよう心掛けて作成している。</p> <p>引き続き、地域に身近で親しみやすい広報誌となるよう作成していきたい。</p>		

# 令和6年度 釜石公民館事業計画概要について

## I 運営方針（基本方針）

釜石市生涯学習推進計画に基づき、地域に根ざし地域の実情に即した公民館活動を推進して市民の学習ニーズにもきめ細かに応え、生涯学習の成果が地域活動などに反映される持続可能な学びの社会である「学びと実践が循環する生涯学習社会」の形成に努める。なお、今年度は新型コロナウイルス感染予防対策を図り、利用者から罹患者が出ないよう細心の注意を払い、安全・安心な公民館事業の運営に努める。

## II 事業計画（主催事業）

### 1. わんぱく広場

目的：様々な学びの場や体験の場を提供し、仲間と一緒に遊ぶ楽しさや、創造と新たな発見の喜びを感じてもらうとともに、地域住民との交流の場なども提供し、世代を超えた交流を図りながら、子どもたちが明るくたくましく成長する機会とする。

〔時期〕 GW、夏休み、冬休み、春休みなど 〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）など

〔対象〕 地区の児童、生徒など 〔内容〕 観察会、ものづくり体験、芸術鑑賞など

### 2. わくわく広場

目的：様々な体験の場を提供し、ものづくりへの関心を高めながら、一人ひとりの個性や能力を生かし、豊かな心や感性、創造性を育むとともに、参加者間の交流を深めながら、仲間づくりを始めとした生きがいのある充実した生活への一助とする。

〔時期〕 年5回程度

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、地区集会所

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 ものづくり体験、料理教室など

### 3. いきいき広場

目的：新たな興味や関心を抱かせるような学びや芸術鑑賞、娯楽要素を含めた催し物など、生きがいづくりに繋がるような様々な場を提供し、健康でいきいきとした生活が送れるように支援する。

〔時期〕 年5回程度

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、地区集会所など

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 芸術鑑賞、講話、軽運動など

### 4. みなとかまいし歴史講座

目的：郷土の文化を始めとした、様々な歴史に触れる学習の場を提供し、郷土の誇りや魅力などを再認識していただき、より良いまちづくりへの活力へ繋げるほか、教養を深めていただくことにより、物事に対する理解力や創造力を高め、より一層の生きがいづくりを見出す一助とする。

〔時期〕 年4回程度

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、市内の歴史名所など

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 講話（民話など）、史跡見学など

### 5. 健康教室

目的：健康講話、料理教室、軽運動などの様々な機会を捉えて、市民の健康づくりへの意識向上を図り、健康で安心して暮らせるまちづくりにつなげる。一部地区では、地区組織や震災支援ボランティアと連携しながら、住民の集まる場としてのサロンやサークルなど、自主的な活動への発展を目指す。

#### ○ 健康教室

〔時期〕 随時

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、各地区集会所等

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 講話、軽運動、調理実習など

#### ○ 釜石地区健康サロン

〔時期〕 随時	〔場所〕 嬉石地区集会所、東前集会所、望洋ヶ丘集会所、浜町集会所、松原地区コミュニティ消防センター等
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 健康相談、軽運動、談笑など

## 6. 健康相談

目的：健康に関する悩みの相談を受け適切な助言を行うことにより、問題解決に導き、相談者が健康的な生活を送れるようにする。

特に血圧・減塩について学習していく機会を設ける。

（当市が脳血管疾患罹患率・死亡率が県下でも高いことから。）

〔時期〕 随時	〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）等
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 保健師によるメタボや健康全般に関する個別相談 血圧・減塩について学習する相談ないし講話等

## 7. コミュニティ推進事業

目的：当館所管の地域には、市の中心市街地を始め、震災による復興住宅が数多く林立されており、既存住民と様々な地域からの移住者との関係性が希薄な現状にある中、互いに支え合い、助け合い、誰もが住みやすく、安心して暮らすことが出来るように、双方の融和を図りながら、地域全体として住民同士の調和に努め、より良いコミュニティの構築に向けた、住民同士の交流を促進する場を提供し、一層の親睦が深まる一助とする。

### ○ 薬師公園清掃活動 [みなとかまいし地区会議等、関係機関との共催事業]

〔時期〕 4月上旬（例年：第1日曜日）	〔場所〕 薬師公園
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 清掃活動

### ○ 花苗植栽活動 [みなとかまいし地区会議等、関係機関との共催事業]

〔時期〕 6月頃	〔場所〕 県道釜石港線（鈴子町～只越町）
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 道路沿い花壇への植栽

### ○ 年末ごみ拾いウォーキング [みなとかまいし地区会議等、関係機関との共催事業]

〔時期〕 12月上旬（例年第2土曜日）	〔場所〕 中心市街地及びその周辺
〔対象〕 地区住民	〔内容〕 ウォーキング及び清掃活動

## Ⅲ その他

### 1. センターだよりの発行

目的：公民館事業や保健事業、市の重要事項（特に釜石地区）等を広く情報発信する。

〔時期〕 毎月1回（15日発行）

〔部数〕 青葉タイムズ（センターだより） 約 2,800部/回

### 2. 地域会議「みなとかまいし地区会議」

目的：住みよく誇りの持てるまちづくりなど

### 3. 公民館自主活動グループ等支援

目的：施設設備の供用を行い、市民の自主的な生涯学習活動を支援する。

〔時期〕 通年

〔場所〕 釜石公民館（青葉ビル）、保健福祉センターなど

〔対象〕 地区住民

〔内容〕 公民館施設設備の供用

その他、共催事業や後援事業、震災支援関係事業などについても、公民館運営方針に基づき積極的に実施し、地域に身近な公民館として生涯学習の推進に努める。